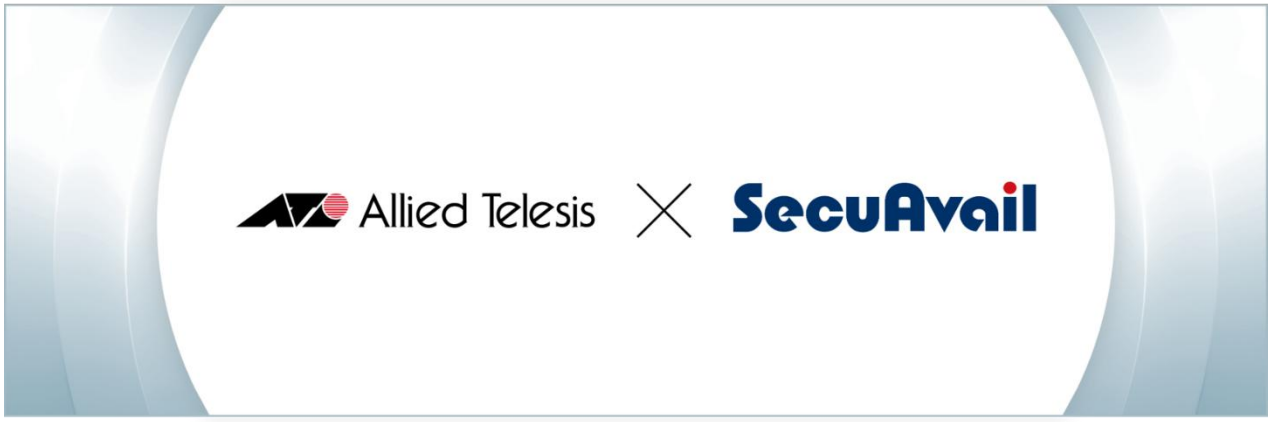
SecuAvail
NEWS RELEASE

関係各位

令和 8 年 11 月 10 日
株式会社セキュアヴェイル
東証スタンダード 3042/札証本則 証券コード 3042
代表取締役社長　米今政臣

アライドテレシスとセキュアヴェイル、協業体制構築に関する基本合意を締結
～ ネットワーク技術とログ分析・SOC 運用の知見を融合し、次世代のセキュリティ運用へ ～

アライドテレシス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長 サチエ オオシマ、以下「アライドテレシス」）と、株式会社セキュアヴェイル（本社：大阪府大阪市北区、代表取締役社長 米今 政臣、以下「セキュアヴェイル」）は、両社の製品・サービスの連携を通じて新たな協業体制を構築することを目的に基本合意を締結したことをお知らせします。これに伴い、セキュアヴェイルは、アライドテレシスが展開する「テクノロジーアライアンスパートナープログラム（TAP）」に参画しました。



今回の基本合意は、アライドテレシスが有するネットワーク機器やネットワークの可視化・制御技術と、セキュアヴェイルが有するログの収集・保管・分析基盤および SOC（Security Operation Center）運用のノウハウを組み合わせるものです。これにより、多様なシステムや機器から収集したログとネットワークの状態を連携させ、セキュリティリスクの把握からインシデント対応までを支援する新たなセキュリティ運用モデルの実現を目指します。

両社は、企業・自治体・教育機関・医療機関などに向けて、AI が自律的に脅威の検知から対処までを担う次世代セキュリティ運用のプロダクト・サービスの創出に取り組みます。また、ネットワークと SOC を連携させたソリューションの企画・設計・開発・構築を共同で進めるほか、サプライチェーン全体のセキュリティ対策水準の向上を目的とした「サプライチェーン強化に向けたセキュリティ対策評価制度（SCS 評価制度）」への対応支援を見据え、ソリューションのパッケージ化についても協議を進めます。

アライドテレシスは、ネットワーク機器を中心に、ネットワークの可視化・管理を支援する製品やサービスを展開する国内ネットワーク専業メーカーです。ネットワーク基盤の構築から運用までを支援

し、多様な組織の IT インフラを支えています。

セキュアヴェイルは、ネットワークセキュリティを専門とし、ログの収集・保管・分析基盤や SOC（Security Operation Center）運用のノウハウを強みとしています。多様なシステムや機器から出力されるログの分析を通じて、セキュリティリスクの把握やインシデント対応を支援するほか、グループ会社の株式会社 LogStare を通じて、ネットワーク監視やログ管理、AI 予測などの機能を備えたマネージド・セキュリティ・プラットフォーム「LogStare」を展開しています。

今回の協業の一環として、セキュアヴェイルは、アライドテレシスの「テクノロジーアライアンスパートナープログラム（TAP）」に参画しました。両社は、MCP（Model Context Protocol）を介して AI エージェントとアライドテレシスが提供するネットワーク制御機能をつなぎ、ログ分析で把握したセキュリティリスクに応じて、ネットワーク側の対処までを AI が支援する仕組みの具体化を進めてまいります。

今後もアライドテレシスとセキュアヴェイルは、互いの技術と知見を融合し、ネットワークとセキュリティ運用を連携させたソリューションの創出を通じて、企業や組織のセキュリティ運用の高度化に貢献してまいります。

■ 両社からのコメント

【アライドテレシス株式会社　上級執行役員　中島 豊】

サイバー攻撃の脅威が高まるなか、セキュリティ対策には、個々の機器やシステムへの対処にとどまらず、ネットワーク全体の状況を把握し、脅威の兆候を的確に捉える視点が求められています。今回の基本合意は、当社が培ってきたネットワークの可視化・制御技術と、セキュアヴェイルさまのログ分析・SOC 運用の知見を融合し、ネットワークとセキュリティ運用を一体的に捉える新たな取り組みです。両社の専門性を掛け合わせることで、セキュリティリスクの把握からインシデント対応まで、より実効性の高い仕組みづくりを進め、お客さまのセキュリティ対策のさらなる強化に貢献してまいります。

【株式会社セキュアヴェイル　取締役 副社長執行役員　堀野 友之】

セキュリティインシデントへの対応力を高めるには、ログの分析によって脅威を検知するだけでなく、その情報を具体的な状況把握や対応につなげることが重要です。今回の基本合意により、当社が培ってきたログ分析・SOC 運用の知見に、アライドテレシスさまのネットワーク技術を組み合わせることで、セキュリティ上の事象をより多角的に捉え、対応の高度化につなげられると考えています。両社の連携を具体的なソリューションへと発展させ、組織ごとに異なるセキュリティ上の課題に向き合いながら、継続的なセキュリティ運用を支えてまいります。

■ 両社について

【アライドテレシス株式会社】

アライドテレシスは 1987 年創業、日本発でグローバルに展開するネットワーク機器メーカーです。スイッチや無線 LAN などのプロダクトだけでなく、IT サービスやセキュリティも含めた研究開発から製造・販売を行う、IT インフラのスペシャリスト集団です。あらゆるシーンで DX のニーズが高まる中、複雑化するネットワーク課題を IT で解決し、安全で持続可能な社会の実現に貢献します。

代表者：代表取締役社長　サチエ オオシマ

本　社：東京都品川区西五反田 7-21-11　第 2TOC ビル
設　立：2004 年
ＵＲＬ ：https://www.allied-telesis.co.jp/

【株式会社セキュアヴェイル】
セキュアヴェイルは 2001 年設立。創業以来ネットワークセキュリティに特化して企業や組織の情報システムの運用をサポートする国内では数少ない IT セキュリティ専業企業。企業のシステムセキュリティを確保し、事業運営を安心して継続させるために「安全」で「役立つ」サービスを提供します。

代表者：代表取締役社長 米今 政臣
本　社：大阪府大阪市北区東天満 1-1-19 アーバンエース東天満ビル
設　立：2001 年 8 月 20 日
ＵＲＬ：https://www.secuavail.com/

■ 本リリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先
アライドテレシス株式会社
マーケティングコミュニケーション部
TEL : 03-5437-6042　　E-mail：pr_mktg@allied-telesis.co.jp

株式会社セキュアヴェイル
マーケティング Gr.
TEL : 03-6264-7180　　Email: marketing@secuavail.com

※記載されている会社名および商品名は、各社の登録商標または商標です。
※本プレスリリースに関するお問い合わせは上記までお願いします。